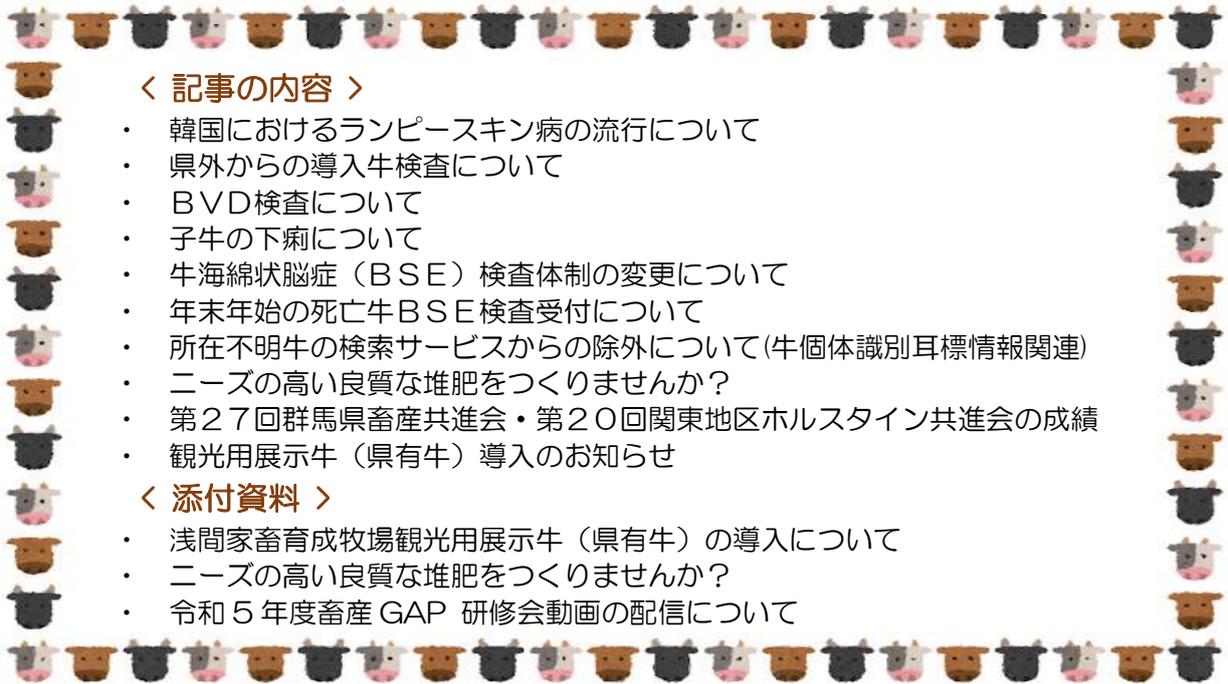


～ やえがきたより ～

令和5年12月号



＜ 記事の内容 ＞

- ・ 韓国におけるランピースキン病の流行について
- ・ 県外からの導入牛検査について
- ・ BVD検査について
- ・ 子牛の下痢について
- ・ 牛海綿状脳症（BSE）検査体制の変更について
- ・ 年末年始の死亡牛BSE検査受付について
- ・ 所在不明牛の検索サービスからの除外について(牛個体識別耳標情報関連)
- ・ ニーズの高い良質な堆肥をつくりませんか？
- ・ 第27回群馬県畜産共進会・第20回関東地区ホルスタイン共進会の成績
- ・ 観光用展示牛（県有牛）導入のお知らせ

＜ 添付資料 ＞

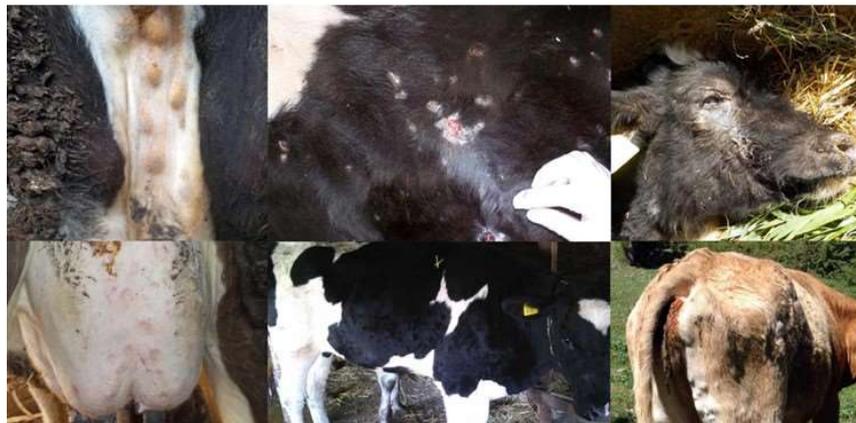
- ・ 浅間家畜育成牧場観光用展示牛（県有牛）の導入について
- ・ ニーズの高い良質な堆肥をつくりませんか？
- ・ 令和5年度畜産GAP研修会動画の配信について

◆◆韓国におけるランピースキン病の流行について

ランピースキン病はランピースキン病ウイルスを病原体とする牛、水牛に感染する病気で、人への感染はありません。症状として、食欲不振や発熱のほか、全身、特に頸部、背側、脚部、外陰部などに数個～数百個の結節が観察されます。有効な治療法はありません。

2019年の中国、2020年の台湾など、アジアで感染が広がっていましたが、本年10月に初めて韓国において発生が確認され、感染が拡大しています。

本病は蚊やハエ、ダニなどのベクターによって機械的に伝播するほか、汚染された飼料や水、器具などを介して感染するとされます。国内での発生は確認されていませんが、今後、節足動物などのベクターを介して国内にウイルスが侵入する可能性があります。国内で発生が認められた場合は、早期の摘発淘汰が必要です。万一、本病を疑う症状を発見した場合は、速やかに家畜保健衛生所にご連絡ください。



出典：FAO ウェブサイト

(http://www.fao.org/fileadmin/user_upload/eufmd/LSD/LSD-002_text_NO_logos_2_.pdf)



◆◆県外からの導入牛検査について

ヨーネ病の発生及びまん延防止のため、県外の農場や市場から導入する牛（預託から帰る牛を含む）はヨーネ病の検査を受ける必要があります。北海道以外の都府県から導入する場合も検査対象ですのでご注意ください。

また、県内家畜市場から購入した牛であっても、県外農場からの導入であれば検査対象となります（導入前1ヶ月以内にヨーネ病検査を実施し、陰性を確認している場合を除く）。

導入した牛は検査結果が判明するまで隔離し、異常がないかよく観察するようにしましょう。

なお、ヨーネ病検査時に牛ウイルス性下痢（BVD）及び牛伝染性リンパ腫（BLV）の検査をあわせて実施できますので、ご希望がある場合は家畜保健衛生所にご相談ください。

検査項目	手数料 (1頭あたり)	検体	備考
ヨーネ病抗体検査	700円	血液	家畜伝染病予防法第5条の規定により、全頭必ず検査が必要
ヨーネ病遺伝子検査	1,290円	糞便	
牛伝染性リンパ腫	590円	血液	希望により検査
牛ウイルス性下痢	1,290円	血液	希望により検査

◆◆BVD 検査について

今年度も年2回の中央クーラーステーション（CS）での生乳を用いたBVD検査を行っており、第一回目の検査については7月に実施し、すべて陰性でした。下期については1～2月頃を予定しています。検査で陽性が判明した農場へは、当所から速やかに連絡させていただきますので、ご承知おきください。

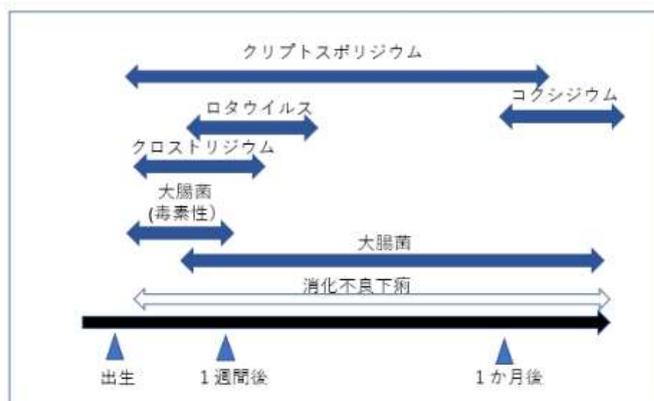


なお、搾乳牛については、この方法でPI牛の摘発ができますが、育成牛や乾乳牛、繁殖和牛等については個別に検査（1頭：1,290円）を実施する必要があります。詳細については、家畜保健衛生所にお問い合わせください。

◆◆子牛の下痢について

子牛は、消化吸収能が未熟なので、消化不良性の下痢が多いですが、ウイルスやコクシジウム、クリプトスポリジウムなどの寄生虫が原因のものも比較的多く見られます（右図）。

子牛の飼育場所の衛生管理の維持や消毒の他、十分な敷料、換気、適切な保温管理の確保が重要です。原因不明の下痢が続くようでしたら、家畜保健衛生所までご連絡ください。



出生後の子牛における原因別の下痢発生
（「新しい子牛の科学」より）

◆◆牛海綿状脳症（BSE）検査体制の変更について

牛海綿状脳症（BSE）に関する特定家畜伝染病防疫指針の一部改正に伴い、令和6年4月1日からBSE検査体制が変更となります。今まで月齢によりBSE検査が必要でしたが、改正後は全月齢で、一般的な理由で説明できないBSEを疑う症状を呈した牛のみが対象となります。そのため、通常の死亡牛についてはBSE検査を実施する必要がなくなります。

詳細情報については、3月の家保だよりに掲載しますのでご承知おきください。

◆◆年末年始の死亡牛BSE検査受付について

家畜衛生研究所では、以下の①～③の条件に当てはまる死亡牛についてBSE検査を実施しています。死亡牛発生時には、検査対象牛かどうかの確認を十分に行ってから搬出するようご注意ください。

《検査対象》

- ① 96か月齢以上の死亡牛
- ② 生前に歩行困難、起立不能等であった48か月齢以上の死亡牛
- ③ BSEを疑う症状のあった全月齢の死亡牛

年末年始の検査受付は次のとおりです。

12月				1月			
28日 (木)	29日 (金)	30日 (土)	31日 (日)	1日 (月)	2日 (火)	3日 (水)	4日 (木)
受付	受付	休み	休み	休み	休み	休み	受付

※ 家畜衛生研究所 受付時間：9：00～16：00
電話番号：027-288-2106

◆◆所在不明牛の検索サービスからの除外について（牛個体識別耳標情報関連）

牛の個体識別耳標の情報について、令和5年7月1日時点で、3年以上届出がない長期飼育牛（所在不明牛）について、令和5年11月から検索サービスでの公表から除外されました。

除外期間：令和5年11月16日（木）～令和6年7月31日（水）

※『所在不明牛』とは、最終届出後、3年以上異動の届出がなく、以下の条件に合致する牛

- ・乳用種：10歳以上の雌牛、3歳以上の雄牛
- ・肉専用種：15歳以上の雌牛、3歳以上の雄牛
- ・交雑種：3歳以上の雌牛、3歳以上の雄

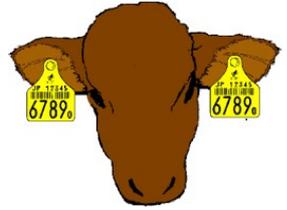
※所在不明牛として検索サービスから除外された個体識別番号は、令和6年7月を目安に農林水産省により履歴の完結処理（死亡処理）が行われます。

最終届出地が群馬県である所在不明牛

区分	頭数
乳用牛 オス	574
乳用牛 メス	444
肉用牛・その他 オス	155
肉用牛・その他 メス	40
交雑種 オス	141
交雑種 メス	118
種別不明牛	0
合計	1,472

ですので、検索できない個体識別番号について、**牛が生存している場合は、関東農政局群馬拠点に連絡**してください。

連絡先：関東農政局群馬拠点 TEL：027-221-1184
FAX：027-224-6335



所在不明牛のリストは、下記の URL（家畜改良センターホームページ）
に掲載されています。

※家畜改良センターホームページ <https://www.id.nlbc.go.jp/html/fumeigyuu.html>

◆◆家畜排せつ物を有効活用しましょう

☆堆肥作りのコツ！

1. 堆肥化前に水分調整！
2. 発酵温度60度以上&2日間以上持続！
3. 発酵後の水分率を50%以下に！

☆ニーズにあった形態とは？

製造コストが抑えられる	バラ堆肥
機械散布できる	ペレット堆肥
庭先で使いやすい	袋詰め堆肥

 など

- 堆肥を販売・譲渡する場合は特殊肥料の届出が必要です。
- その他、安全・安心に取引するために、定期的な成分分析や残留農薬（クロピラリド）の検査を行いましょう。

※詳細は別添のリーフレットをご覧ください。

◆◆第27回群馬県畜産共進会の成績

《繁殖和牛の部》

令和5年10月16日（月）に群馬県畜産試験場で開催されました。東部地域からの出品牛成績は以下のとおりです。



107号牛：いしはら616

305号牛：ふじひら

506号牛：つばき

第1部

- 1等1席：103号 よしきよひめ 太田市 下山直也 氏
2等：107号 いしはら616 みどり市 (同)石原牧場

第2部

- 2等：213号 せぶん 太田市 小松弘幸 氏

第3部

- 優等1席：305号 ふじひら 太田市 下山直也 氏

第5部

- 1等4席：506号 つばき 太田市 山田弘之 氏
2等：511号 しんちちぶ 太田市 小松弘幸 氏

《乳牛の部》

令和5年10月20日（金）に群馬県畜産試験場で開催されました。東部地域からの出品牛成績は以下のとおりです。



〈上右〉 301 号牛

〈上中〉 403 号牛

〈上右〉 602 号牛



〈上左〉 703号牛

〈上中〉 インターフェイス準名誉賞 808 号牛

〈上右〉 904号牛

第1部

優等2席： 104号 アイチーフリー 太田市 遠坂和仁 氏

第3部

優等1席： 301号 アソティア リースラム ミツス みどり市 (同)石原牧場

第4部

優等1席： 403号 リパーク ライトス ラツシ みどり市 三輪圭吾 氏

： 407号 リパーク フーエル 柳 みどり市 三輪圭吾 氏 (関ホル出品対象)

第6部

優等2席： 602号 アソティア エクス ブリナー ET みどり市 (同)石原牧場

1等1席： 604号 リパーク クラツイ タリー ロズ 3 ET みどり市 三輪圭吾 氏

2等： 610号 アソティア ベイル エクス 柳 ET みどり市 (同)石原牧場

第7部

優等1席・乳器： 703号 アイ アミ スターライト 太田市 遠坂和仁 氏

2等： 705号 ジェルドリック D デイク ドゥー ミ 桐生市 (株)センユウファーム

第8部

優等1席： 808号 サニファースト W クラツヤブル ガーナ みどり市 大澤直弥 氏

第9部

2等： 901号 ジェルドリック PR フレア パソロール (株)センユウファーム

1等1席： 902号 アイ ロート マツス 太田市 遠坂和仁 氏

優等1席・乳器： 904号 アソティア カソ ファニー みどり市 (同)石原牧場

第11部

1等1席： 1103号 アイ ミルク リング 太田市 遠坂和仁 氏

※上記写真の6頭が第20回関東地区ホルスタイン共進会の代表牛に選抜されました。詳細については、家畜保健衛生所にお問い合わせください。

◆◆第20回関東地区ホルスタイン共進会の成績

令和5年11月16日(木)に千葉家畜市場で開催され、群馬県代表牛として14頭(うち東部管内6頭)が出品されました。名誉賞・準名誉賞を群馬県出品牛が独占し、好成績を収めました。



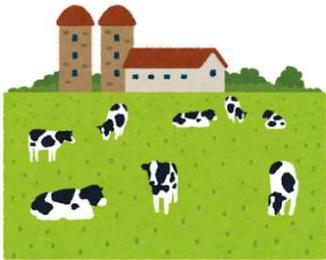
グランドチャンピオン	1004	北軽ヤングマン	RH ヤグ マン モトルー
リザーブチャンピオン	705	大澤 直弥	サニ-ファ-スト W クラツヤブル ガ-ナ
リザーブジュニアチャンピオン	302	三輪 圭吾	リパ°外 ライテ-ズ ラツヨ



〈下左〉705号牛 〈下右〉302号牛



◆◆観光用展示牛(県有牛)導入のお知らせ



浅間家畜育成牧場では、夏季に観光開放エリアに観光用展示牛(県有牛)を放牧し、観光客がいつでも牛の放牧風景を見られる取り組みを実施しています。令和6年度も同様の取り組みを計画しており、観光用展示牛(県有牛)については県内の酪農家から導入する予定です。

つきましては、別添のチラシをご覧の上、取り組みにご協力をお願いいたします。なお、令和6年度の入牧牛希望調査に関しては市町村担当者を介して後日改めて連絡いたします。



《疾病等の発生に伴う休日等の対応について》

休日等であっても家畜の異常が認められた場合は、家畜保健衛生課までご連絡をお願いします。

東部農業事務所家畜保健衛生課(東部家畜保健衛生所)

〒373-0805 群馬県太田市八重笠町361-3

電話:0276-45-2041、FAX:0276-45-9994

※「やえがさだより」は、群馬県ホームページにも掲載しています。ご活用ください。

※ 畜産業を廃業された方に送付された場合は、家畜保健衛生課までご連絡ください。